

出典：報告書・ホームページ

★ 報告書

地震調査研究推進本部地震調査委員会長期評価部会；震源を予め特定しにくい地震等の評価手法について（中間報告），2002. 5. 29
地震調査研究推進本部地震調査委員会長期評価部会・強震動評価部会；確率論的地震動予測地図の試作版（地域限定）について，2002. 5. 29, 2002. 7. 24 訂正
地震調査研究推進本部地震調査委員会長期評価部会・強震動評価部会；確率論的地震動予測地図の試作版（地域限定－北日本），2003. 3. 25, 2003. 3. 31 訂正
地震調査研究推進本部地震調査委員会長期評価部会・強震動評価部会；確率論的地震動予測地図の試作版（地域限定－西日本），2004. 3. 25
地震調査研究推進本部地震調査委員会；「全国を概観した地震動予測地図」報告書，2005. 3. 23, 2005. 4. 13 更新, 2005. 12. 14 更新
地震調査研究推進本部地震調査委員会；「全国を概観した地震動予測地図」報告書 2006年版, 2006. 9. 25
地震調査研究推進本部地震調査委員会；「全国を概観した地震動予測地図」報告書 2007年版, 2007. 4. 18
地震調査研究推進本部地震調査委員会；「全国を概観した地震動予測地図」報告書 2008年版, 2008. 4. 24
地震調査研究推進本部地震調査委員会；全国地震動予測地図－地図を見て 私の街の 揺れを知る－, 2009. 7. 21
上記掲載以外の強震動評価と震源断層を特定した地震動予測地図の各報告書は以下を参照のこと
http://www.jishin.go.jp/main/p_hyoka03.htm

★ ホームページ

地震調査研究推進本部
<http://www.jishin.go.jp/main/index.html>
防災科学技術研究所 地震ハザードステーション J-SHIS
<http://www.j-shis.bosai.go.jp/>

★ 引用文献

藤本一雄・翠川三郎（2003）：日本全国を対象とした国土数値情報に基づく平均 S 波速度分布の推定，日本地震工学会論文集，Vol. 3, No. 3, pp. 13-27.
藤本一雄・翠川三郎（2005）：近年の強震記録に基づく地震動強さ指標による計測震度推定法，地域安全学会論文集，No. 7, pp. 241-246.
藤本一雄・翠川三郎（2006）：近接観測点ペアの強震記録に基づく地盤増幅度と地盤の平均 S 波速度の関係，日本地震工学会論文集，Vol. 6, No. 1, pp. 11-22.
石川 裕・藤原広行・能島暢呂・奥村俊彦・宮腰淳一（2008）：地震カテゴリー別の確率論的地震動予測地図，日本地震工学会・大会－2008 梗概集，pp. 220-221.
松岡昌志・翠川三郎（1994）：国土数値情報とサイズミックマイクロゾーニング，第 22 回地盤震動シンポジウム，日本建築学会，pp. 23-34.
松岡昌志・若松加寿江・藤本一雄・翠川三郎（2005）：日本全国地形・地盤分類メッシュマップを利用した地盤の平均 S 波速度分布の推定，土木学会論文集，No. 794/I-72, pp. 239-251.
翠川三郎・藤本一雄・村松郁栄（1999）：計測震度と旧気象庁震度および地震動強さの指標との関係，地域安全学会論文集，Vol. 1, pp. 51-56.
若松加寿江・松岡昌志（2008）：地形・地盤分類 250m メッシュマップ全国版の構築，日本地震工学会大会－2008 梗概集，pp. 222-223.